

# ヒマラヤの桃源郷 “幸せの国” ブータンのチベット仏教文化

GNH(国民総幸福量)が世界一で知られるブータンはヒマラヤ山脈の中にあり、国土の大半が山岳地帯となっています。近隣諸国との接触を慎重に行う国策のため独自の文化を保ち、国王を敬い、チベット仏教を厚く信仰する人々がゆったりと流れる時間の中、暮らしています。ブータンはチベット仏教ドゥク派を国教として、いたるところに仏教寺院があり、参拝者の姿を見かけます。寺院で開催される祭りや新鮮で安い松茸が採れる時期に訪問するのもおすすめです。

|   |                                                                                                   |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 各地空港 ⇒ バンコク<br>空路、バンコクへ<br>【バンコク泊】                                                                |
| 2 | バンコク ⇒ パロ<br>空路、ブータンのパロへ<br>パロ見学(パロゾン、廃墟のドゥゲゾン、キチュラカン、一般民家)<br>ご希望の方にはブータン名物の石風呂にご案内します。<br>【パロ泊】 |
| 3 | パロ<br>絶壁の上にあるブータン仏教最高の聖地・タクツァン僧院へ<br>(途中までロバに乗って登頂できます。)<br>ブータン民族舞踊鑑賞<br>【パロ泊】                   |
| 4 | パロ → プナカ → テンブー<br>ヒマラヤ山脈の景色を眺めながらプナカへ<br>途中、標高3,150mのドチュラ峠を超えます。<br>プナカゾン見学<br>テンブーへ<br>【テンブー泊】  |
| 5 | テンブー<br>テンブー見学<br>(メモリアル・チョルテン、ドゥブトプニ僧院、タシチョゾン、<br>手漉き紙工房など)<br>パロへ<br>【パロ泊】                      |
| 6 | パロ ⇒ バンコク ⇒<br>空路、バンコクを経由し、帰国の途へ<br>【機中泊】                                                         |
| 7 | 各地空港<br>入国手続き、税関                                                                                  |

## “最後の秘境” ブータンについて

インドの北、ネパールの東、チベットの南にある小さな国ですが、標高150mから7,000mのヒマラヤの峰まであり、亜熱帯から極寒まであらゆる気候風土がこの国にはあります。春になると山の中腹に白いモクレン、赤いシャクナゲが咲き始め、高山にはサクラソウ、青いウツギなど多種多様な木や花で覆われます。

「雪に覆われたヒマラヤの緑の桃源郷」といわれるブータンは、30年程前まで鎖国に近い政策をとり、神秘のベールに包まれていました。1982年にNHK取材班が訪れた時も、成田から4日ばかりで辿り着くというまさに「秘境」だったのです。

宗教面では世界で唯一チベット仏教(ドゥク・カギュ派)を国教とする国家で、信仰心の篤い仏教徒の姿をいたるところで目にすることができます。

民族衣装のゴ、キラの色合いや模様が何となく日本の染物に似ていたり、モンゴロイド系の顔立ちが日本人に似ていることが関係してか、日本から訪れる人の多くはなぜか懐かしさを感じる、素朴な雰囲気を持った国です。



祭りに集った人々



国王夫妻の看板

## ブータンの空の玄関口パロ

パロはブータン西部の標高約2300mにあり、国際空港のあるブータンの空の玄関口となっています。古くからチベットとインドを結ぶ交通の要衝となっていました。現在は商店が建ち並ぶ目抜き通りのほかには田んぼや畑、民家が点在してのどかな風景が広がっています。



パロゾン



パロ空港

## ブータンの首都テンブー

標高2,400mにあり、17世紀からブータン王国の夏の首都となっていました(冬の首都はプナカ)。約50年前に第三代国王の時代に年間を通じてブータンの首都となり、今に至ります。人口も多く、ブータンで最も賑やかな町です。



テンブーの街



タシチョゾン

## ブータン仏教最高の聖地・タクツァン僧院

パロ渓谷の岩山の断崖にへばりつくように建っているタクツァン僧院は、ブータンに仏教を広めたグル・リンポチェが虎に乗って降り立ち、土着の外道の神々を退治した場所としてブータン仏教最高の聖地とされています。山登りは大変ですが、途中までロバに乗って登ることができます。



タクツァン僧院



僧院へ至る山道

## 冬の首都だったプナカ

パロ、テンブーと比べて標高が低いので、温暖な気候のプナカは1955年までブータンの「冬の首都」として機能していました。第1回の国会、初代国王の戴冠式、現第5代国王の結婚式もここで行われました。



プナカゾン